

1. テーマ

親子のふれあいを大切に

2. 設定の理由

吉田教育長の「生きる力をつけよう」という講演は、自立した国際的
社会人を目指そうと言うもので、そのためには基礎となる家庭が大事
なんだ、地域との交流が大事なんだという内容のものでした。

中学生といえば、行動範囲、交友関係が広がり親も知らないことが増え
てきます。

だからこそ、会話の時間をもち、ふれあいを大切にしなければいけないと
言う話し合いとなり、テーマとして取り上げることにしました。

3. 研修の流れ

6月24日

第2回母親委員会

講演 「生きる力をつけよう」

講師 吉田 洋三氏 （小松市教育長）

7月15日

各校で話し合い、その中でテーマに沿った親子参加型
の行事や地域と交流する様々な取り組みについて調べて来ることにした。

8月12日

調べてきた内容を話し合ってみると、学校ごとにいろいろな企画がある
ことを知り、そこでそれらをまとめ紹介することにした。

8月19日

報告書のまとめ

8月26日

報告書のまとめと発表内容の打ち合わせ

4. 各学校での親子行事、地域とのふれあい活動の取り組み

すべての中学校に共通する取り組みとして、親子奉仕作業とグッドマナーキャンペーンに合わせた挨拶運動がありました。

- ・ 安宅中学校

親子ボランティア 各町内に分れて毎年1回の清掃活動実施
(例)公民館の清掃、町内の公園の草刈り、夏まつりの手伝いなど

- ・ 板津中学校

生徒会によるボランティア活動 明峰駅周辺の清掃実施
第二自生園「ひらんて」との交流会

- ・ 国府中学校

生徒会と校下ボランティアの方々に毎月1日に交通安全指導
親子廃品回収

- ・ 松東中学校

地域の養護学校二校との交流会

- ・ 芦城中学校

親子ボランティア 中学1年生の親子で学校から小松駅前までのゴミ拾い
親子で和菓子作り教室
親子レクレーション「みんなで朝ご飯」

- ・ 南部中学校

親子料理教室・・・「手軽に作れる夏のスタミナアップ料理」
親子で漢字検定に挑戦

- ・ 中海中学校

中海中ウォーキング

[具体例の紹介]

<芦城中学校>

親子レクレーション「みんなで朝ご飯」

内容：市P連のテーマ「早寝早起き朝ご飯運動」に沿って、日頃作っている朝ご飯を子どもと一緒に作り、一緒に食べる。

☆メニュー

梅ご飯
豆腐とネギのみそ汁
キャベツのココット
野菜たっぷりグラタン風
ツナとわかめのサラダ
バナナミルク

参加者：保護者20名
子ども20名



<南部中学校>

親子で漢字検定に挑戦！！

「家族で学びのススメ」をテーマに初めての試み

受検日：8月22日（金）

受検者数：103名（保護者12名 生徒数90名 小学生1名）

アンケート（感想）

問い：受検する準備の中で、家族との会話など変化はありましたか？

	生徒	保護者
a 家族の会話で検定の話が出るようになった・・・	45%	35%
b 家族で漢字検定の勉強をするようになった・・・	62%	23%
c 漢字検定以外の検定や学習の話をするようになった・・・	20%	30%



☆生徒の感想

勉強は大変でしたが
自分のためになったと思います

★保護者の感想

子供と一つの目標を持って、
一緒に勉強できたことが良かった。
しばらく勉強する事などなかった
ので楽しかった。

< 中海中学校 >

中海中ウォーキング

2006 年より夏休みに実施（中海中学生・保護者・校区在住の方）

目的

- ① 最後までやりとげるあきらめない精神力を身につけよう
- ② お互い助け合いながら完歩し友情をより深めよう
- ③ 自然にふれながら楽しいウォーキングにしよう
- ④ いい汗をかき、身体と心を鍛えよう
- ⑤ 生徒・保護者・地域が連携し理解し合おう

毎年 220 名の参加

朝 5 : 3 0 中学校スタートで

1 8 k m のコースを歩きます。

☆親子で達成感、満足感を

味わうことができて感動！！



まとめと感想

親子行事は、親子のふれ合いのきっかけの一つにすぎませんが一つの事を一緒にやるということが少ない時期だけに、とても意義のあることだと思いました。普段、見る事の出来ない子供の姿が見られたり、会話の時間を持てたりと大切な面をたくさん含んでいると思います。

ボランティア活動や、地域との交流を通して子供たちは、いろいろな人達とのふれ合いの中、教室では経験する事の出来ない多くの事を学ぶことができました。その事により積極的に行動する力や、感謝する心などが培われたように思います。

思春期の子供の内面には、大人と子供が同居しています。大人びた外見に惑わされ「もう大人なのだから」と本人の自覚に任せっきりにしてはいけないし、また「まだまだ子供」と干渉し過ぎても反発されたり、自立の芽をつぶしたりします。私たち親は、子供から目を離さず、注意深く見守っていくことが大切だと思います。そして、親子の基本的な信頼関係を築き、安心できる家庭作りが大切なんだという思いをあらためて強くしました。